

## 練馬区環境基本計画2020 令和2年度進捗状況評価結果

### I 環境基本計画2020の概要

#### 1 望ましい環境像

みどりの風吹く 豊かな環境のまち ねりま

#### 2 分野毎の目標

望ましい環境像の実現に向け、区の置かれた状況から、4分野それぞれに目標を設定

##### みどり

「練馬のみどりを未来へつなぐ」

練馬のみどりに満足している区民の割合80%を目指し、みどりのネットワーク形成と区民とともにみどりを守り育てる仕組みづくりを推進します。

##### エネルギー

「住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ」

災害時のエネルギーセキュリティの確保、効率的で低炭素なエネルギーの確保の二つの観点から、取組を推進します。

##### 清掃・リサイクル

「みどりあふれる循環型都市をめざして」

ごみの発生抑制・再使用の促進、多様な資源循環の推進、適正処理の推進を通じて、みどりあふれる循環型都市の実現をめざします。

##### 地域環境

「快適な地域環境をつくる」

良好な交通環境の整備、良好な生活環境の保全、気候変動への対応を推進し、みどり豊かで快適な地域環境を創出します。

#### 3 計画体系

別紙のとおり

望ましい環境像	目標	方針	施策
みどりの風吹く 豊かな環境のまち ねりま	<b>練馬のみどりを未来へつなぐ</b>  <b>【環境指標】</b> ・練馬のみどりに満足している区民の割合 ・区のみどり施策への満足度	<b>1 みどりのネットワークの形成</b>	① みどりのネットワークの拠点となる大規模な公園づくり ② 暮らしに潤いをもたらす身近な公園づくりと良好な管理 ③ みどりのネットワークの軸となる幹線道路の整備や河川改修、駅周辺・公共施設におけるみどりの空間づくり ④ 樹林地や樹木の保全と管理 ⑤ 地域ぐるみでの緑化の推進とみどり豊かな開発の促進 ⑥ 都市農地の保全
	<b>住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ</b>  <b>【環境指標】</b> ・区内の温室効果ガスの排出量(平成25年度比) ・区内のエネルギー消費量 ・住宅・事業所の再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置補助に基づく温室効果ガス排出削減量(累計)	<b>1 災害時のエネルギーセキュリティの確保</b>	① 避難拠点での電気自動車等の活用 ② 避難拠点への太陽光発電設備の導入
	<b>みどりあふれる循環型都市をめざして</b>  <b>【環境指標】</b> ・区民1人1日あたりのごみ収集量 ・リサイクル率	<b>2 効率的で低炭素なエネルギーの確保</b>	① 再生可能エネルギーの利用促進 ② 省エネルギーへの取組 ③ 地域コジェネレーションの構築 ④ 区民・事業者と連携した温室効果ガス排出削減の取組 ⑤ 防災・環境・まちづくりとの連携 ⑥ 清掃工場の活用 ⑦ 地域活動を担う人材の育成
	<b>快適な地域環境をつくる</b>  <b>【環境指標】</b> ・区内の都市計画道路の整備率 ・管理不全な空き家およびいわゆるごみ屋敷に対する指導棟数(累計) ・雨水流出抑制対策量(累計) ・つながるカレッジねりまの「みどり」「環境」分野の修了者数(累計) ・環境作文コンクールへの作品応募数	<b>1 ごみの発生抑制・再使用の促進</b>	① プラスチック使用の削減 ② 食品ロスの削減 ③ 生ごみの発生抑制・資源化 ④ 再使用の促進
		<b>2 多様な資源循環の推進</b>	① 区民・事業者が進める資源回収の促進 ② 区が進める資源回収の推進
		<b>3 適正処理の推進</b>	① 排出ルール徹底、事業者の自己処理責任の徹底 ② 資源・ごみの収集運搬と適正処理・処分
		<b>4 協働の取組の推進・環境学習の充実</b>	① 3Rに取り組む区民・団体・事業者の活動支援 ② 3Rに関する普及啓発や環境学習の充実
		<b>1 良好な交通環境の整備</b>	① 環境に配慮した都市計画道路の整備 ② 西武新宿線の立体化 ③ 大江戸線の延伸 ④ みどりバス再編等による公共交通空白地域改善の推進 ⑤ 自転車利用環境の整備
		<b>2 良好な生活環境の保全</b>	① 公害発生の防止や空き家対策など生活環境の保全 ② 環境に配慮したまちづくりの推進 ③ 環境にやさしい住まいづくりの促進
		<b>3 気候変動への対応</b>	① 雨水流出抑制対策の推進 ② 暑熱環境対策の推進
		<b>4 協働の取組の推進・環境学習の充実</b>	① 環境保全活動を行う区民・団体との連携、支援 ② 地域活動を担う人材の育成 ③ 環境学習、環境教育の推進

## Ⅱ 進捗状況

### 1 目標・環境指標の評価

- (1) 環境指標の進捗状況を、表1の基準により評価（A～C）
- (2) 環境指標の評価を表1により点数化し、目標ごとに平均値を算出
- (3) 平均値を表2の基準に当てはめ、目標を評価（A～C）

表1 「環境指標」の評価基準

進捗状況(令和11年度の目標に向けて)	評価	点数
順調に進捗している(進捗状況が概ね8割以上)	A	5
ほぼ順調に進捗している(進捗状況が概ね6割以上8割未満)	B	3
進捗状況がかんばしくない(進捗状況が概ね6割未満)	C	1
その他(単年度での評価が困難、調査年次対象外、中止等)	—	—

表2 「目標」の評価基準

点数の範囲	評価
$4.0 \leq$ 点数(平均値)	A評価
$2.0 <$ 点数(平均値) $< 4.0$	B評価
点数(平均値) $\leq 2.0$	C評価

### 2 方針・施策・事業の評価

- (1) 事業の進捗状況を、表3の基準により評価（◎～×）
- (2) 事業の評価を表3により点数化し、施策ごとに平均値を算出
- (3) 平均値を表4の基準に当てはめ、施策を評価（A～C）
- (4) (2)で算出した施策ごとの点数に基づき、方針ごとに平均値を算出
- (5) 平均値を表4の基準に当てはめ、方針を評価（A～C）

表3 「事業」の評価基準

進捗状況(令和11年度の目標に向けて)	評価	点数
順調に進捗している(進捗状況が概ね8割以上)	◎	5
ほぼ順調に進捗している(進捗状況が概ね6割以上8割未満)	○	3
事業を少しでも実施または検討中	△	1
事業実績なし	×	0

表4 「方針」および「施策」の評価基準

点数の範囲	評価
$4.0 \leq$ 点数(平均値)	A評価
$2.0 <$ 点数(平均値) $< 4.0$	B評価
点数(平均値) $\leq 2.0$	C評価

3 目標および環境指標の評価一覧

目標の評価		環境指標の評価	
練馬のみどりを未来へつなぐ	A	練馬のみどりに満足している区民の割合 ※調査年次対象外のため評価対象外	—
		区のみどり施策への満足度	A
住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ	A	区内の温室効果ガスの排出量(平成25年度比) ※単年度での評価が困難なため評価対象外	—
		区内のエネルギー消費量 ※単年度での評価が困難なため評価対象外	—
		住宅・事業所の再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置補助に基づく温室効果ガス排出削減量(累計)	A
みどりあふれる循環型都市をめざして	B	区民1人1日あたりのごみ収集量	C
		リサイクル率	A
快適な地域環境をつくる	A	区内の都市計画道路の整備率	B
		管理不全な空き家およびいわゆるごみ屋敷に対する指導棟数(累計)	A
		雨水流出抑制対策量(累計)	A
		つながるカレッジねりまの「みどり」「環境」分野の修了者数(累計)	B
		環境作文コンクールへの作品応募数 ※事業中止のため評価対象外	—

#### 4 評価結果

【みどり分野】目標 練馬のみどりを未来へつなぐ					
目標の評価 A（下記、環境指標の評価の平均値が5.0）					
環境指標の評価					
【練馬のみどりに満足している区民の割合】					
平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
69.8%	—	80% ※1	調査対象外年次 ※2	—	—
※1 練馬区みどりの総合計画(平成31年4月)に基づく。令和30年度まで。					
※2 区民意識意向調査において概ね5年に一度調査される項目。前回調査平成27年度、令和3年度結果は令和4年度中に公表予定。					
【区のみどり施策への満足度】					
平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
76%	77%	維持向上	79.1% ※	—	A
※ 区民意識意向調査において毎年調査される項目。					
方針1 みどりのネットワークの形成					
方針1の評価 A（下記、施策①～⑥の点数の平均値が4.3）					
施策の評価					評価
施策① みどりのネットワークの拠点となる大規模な公園づくり 関連する3事業の実施状況における点数の平均値は4.3					A
施策② 暮らしに潤いをもたらす身近な公園づくりと良好な管理 関連する6事業の実施状況における点数の平均値は4.0					A
施策③ みどりのネットワークの軸となる幹線道路の整備や河川改修、駅周辺・ 公共施設におけるみどりの空間づくり 関連する6事業の実施状況における評価の平均値は4.3					A
施策④ 樹林地や樹木の保全と管理 関連する5事業の実施状況における点数の平均値は4.2					A
施策⑤ 地域ぐるみでの緑化の推進とみどり豊かな開発の推進 関連する3事業の実施状況における点数の平均値は4.3					A
施策⑥ 都市農地の保全 関連する2事業の実施状況における点数の平均値は5.0					A

方針2 緑を育むムーブメントの輪を広げる	
方針2の評価 A（下記、施策①～④の点数の平均値が4.0）	
施策の評価	評価
<b>施策① 個人のみどりを地域で守る仕組みの拡充</b> 関連する2事業の実施状況における評価の平均値は2.0 <要因>仕組みの検討段階であるため。	C
<b>施策② 講演や憩いの森の区民管理の拡充</b> 関連する3事業の実施状況における評価の平均値は5.0	A
<b>施策③ みどりを守り育てる人材や団体の育成、区民による取組の支援</b> 関連する8事業の実施状況における点数の平均値は4.3	A
<b>施策④ みどりを育む基金を活用したみどりと積極的に関わる機会の拡充</b> 関連する1事業の実施状況における点数の平均値は5.0	A

**【エネルギー分野】目標 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ**

目標の評価 A（下記、環境指標の評価の平均値が5.0）

**環境指標の評価**

**【区内の温室効果ガスの排出量(平成25年度比)】**

平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
13.2%削減	—	26%削減 ※1	13.2%削減 ※2	単年度での評価は 困難	—

※1 平成28年5月に国が策定した「地球温暖化対策計画」に基づき、令和12年度までに平成25年度比で26.0%減とする。

※2 平成30年度実績。オール東京62市区町村共同事業が集計を行い、概ね2年後に確定する。

**【区内のエネルギー消費量】**

平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
19,987TJ	20,572TJ	16,569TJ	19,750TJ ※	単年度での評価は 困難	—

※ 平成30年度実績。オール東京62市区町村共同事業が集計を行い、概ね2年後に確定する。

**【住宅・事業所の再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置補助に基づく**

**温室効果ガス排出削減量(累計)】**

平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
11,369t-CO2/ 年	—	21,541t-CO2/年	13,007t-CO2/年	令和2年度目標値 13,199t-CO2/年 への評価	A

**方針1 災害時のエネルギーセキュリティの確保**

方針1の評価 A（下記、施策①～②の点数の平均値が4.0）

施策の評価	評価
<b>施策① 避難拠点での電気自動車等の活用</b> 関連する1事業の実施状況における点数は3.0 <要因>新型コロナウイルス感染症による普及啓発活動の中止	B
<b>施策② 避難拠点への太陽光発電設備の導入</b> 関連する1事業の実施状況における点数は5.0	A

## 方針2 効率的で低炭素なエネルギーの確保

方針2の評価 B（下記、施策①～⑦の点数の平均値が3.5）

施策の評価	評価
施策① 再生可能エネルギーの利用促進 関連する3事業の実施状況における点数の平均値は5.0	A
施策② 省エネルギーへの取組 関連する11事業の実施状況における点数の平均値は3.8	B
施策③ 地域コジェネレーションの構築 関連する1事業の実施状況における点数は5.0	A
施策④ 区民・事業者と連携した温室効果ガス排出量削減の取組 関連する1事業の実施状況における点数は3.0	B
施策⑤ 防災・環境・まちづくりとの連携 関連する1事業の実施状況における点数は0 ＜要因＞再開発などのまちづくりと連携して最新の省エネ設備等に関する情報を区民や事業者提供する仕組みについては、検討段階のため。	C
施策⑥ 清掃工場の活用 関連する1事業の実施状況における点数は3.0	B
施策⑦ 地域活動を担う人材の育成 関連する1事業の実施状況における点数は5.0	A



**【清掃・リサイクル分野】目標 みどりあふれる循環型都市をめざして**

目標の評価 B（下記、環境指標の評価の平均値が3.0）

**環境指標の評価**

**【区民1人1日あたりのごみ収集量】**

平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
476g	478g	令和8年度までに 443g以下 ※1	493g	—	C ※2

※1 練馬区第四次一般廃棄物処理基本計画(平成29年3月)に基づく。令和8年度まで。

※2 新型コロナウイルス感染症による外出自粛の影響等により、家庭ごみの排出量が増加している。

**【リサイクル率】**

平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
24.0%	23.7%	令和8年度までに 25.2%以上 ※	24.1%	—	A

※ 練馬区第四次一般廃棄物処理基本計画(平成29年3月)に基づく。令和8年度まで。

**方針1 ごみの発生抑制・再使用の促進**

方針1の評価 B（下記、施策①～④の点数の平均値が3.4）

施策の評価	評価
<b>施策① プラスチック使用の削減</b> 関連する6事業の実施状況における点数の平均値は3.3	B
<b>施策② 食品ロスの削減</b> 関連する4事業の実施状況における点数の平均値は2.5	B
<b>施策③ 生ごみの発生抑制・資源化</b> 関連する2事業の実施状況における点数の平均値は5.0	A
<b>施策④ 再使用の促進</b> 関連する1事業の実施状況における点数は3.0	B

**方針2 多様な資源循環の推進**

方針2の評価 B（下記、施策①～②の点数の平均値が3.3）

施策の評価	評価
<b>施策① 区民・事業者が進める資源回収の促進</b> 関連する4事業の実施状況における点数の平均値は2.8	B
<b>施策② 区が進める資源回収の推進</b> 関連する5事業の実施状況における点数の平均値は3.8	B

方針3 適正処理の推進	
方針3の評価 B（下記、施策①～②の点数の平均値が2.9）	
施策の評価	評価
<p>施策① 排出ルールの徹底、事業者の自己処理責任の徹底            関連する6事業の実施状況における点数の平均値は2.8</p> <p>&lt;要因&gt;新型コロナウイルス感染症の影響による青空集会の開催数減および事業所への立入り調査や指導の中止</p>	B
<p>施策② 資源・ごみの収集運搬と適正処理・処分            関連する4事業の実施状況における点数の平均値は3.0</p>	B
方針4 協働の取組の推進・環境学習の充実	
方針4の評価 B（下記、施策①～②の点数の平均値が2.9）	
施策の評価	評価
<p>施策① 3Rに取り組む区民・団体・事業者の活動支援            関連する4事業の実施状況における点数の平均値は3.0</p> <p>&lt;要因&gt;新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント数の減および施設見学会等の中止</p>	B
<p>施策② 3Rに関する普及啓発や環境学習の充実            関連する4事業の実施状況における点数の平均値は2.8</p> <p>&lt;要因&gt;新型コロナウイルス感染症の影響による、各種の講座、ふれあい環境学習、イベント等の減少または中止</p>	B

**【地域環境分野】目標 快適な地域環境をつくる**

目標の評価 A（下記、環境指標の評価の平均値が4.0）

**環境指標の評価**

**【区内の都市計画道路の整備率】**

平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
50.9%	—	73.2% ※	50.9%	早期完成に向けた 取組を進めている	B

※ 東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画／平成28年3月)、第2次ビジョン戦略計画に基づく。値は、令和5年度までに着手する路線の完成時。

**【管理不全な空き家およびいわゆるごみ屋敷に対する指導棟数(累計)】**

平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
88棟	97棟	260棟	93棟	令和2年度目標値 60棟への評価	A

**【雨水流出抑制対策量(累計)】**

平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
530,447m <sup>3</sup>	548,928m <sup>3</sup>	令和3年度までに 555,000m <sup>3</sup>	570,118m <sup>3</sup> ※	令和3年3月に計画 を改定した	A

※ 練馬区総合治水計画(平成24年3月)に基づく。令和3年度まで。

**【つながるカレッジねりまの「みどり」「環境」分野の修了者数(累計)】**

平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
—	—	400人	24人(令和2年度 目標値40人) ※	—	B

※ 「環境」分野のみの修了者数。「みどり」分野は令和2～3年度までの2年制である。

**【環境作文コンクールへの作品応募数】**

平成30年度実績 (指標の基礎)	令和元年度実績 (参考)	令和11年度目標値	令和2年度実績	備考	評価
938作品	987作品	1,100作品	中止 ※	—	—

※ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

方針1 良好な交通環境の整備	
方針1の評価 B（下記、施策①～⑤の点数の平均値が2.8）	
施策の評価	評価
<b>施策① 環境に配慮した都市計画道路の整備</b> 関連する2事業の実施状況における点数の平均値は4.0	A
<b>施策② 西武新宿線の立体化</b> 関連する1事業の実施状況における点数は3.0	B
<b>施策③ 大江戸線の延伸</b> 関連する1事業の実施状況における点数は1.0 <要因>新型コロナウイルス感染症による権利者との勉強会未開催	C
<b>施策④ みどりバス再編等による公共交通空白地域改善の推進</b> 関連する1事業の実施状況における点数は3.0	B
<b>施策⑤ 自転車利用環境の整備</b> 関連する4事業の実施状況における点数の平均値は3.0	B
方針2 良好な生活環境の保全	
方針2の評価 A（下記、施策①～③の点数の平均値が4.1）	
施策の評価	評価
<b>施策① 公害発生の防止や空き家対策など生活環境の保全</b> 関連する5事業の実施状況における点数の平均値は3.8	B
<b>施策② 環境に配慮したまちづくりの推進</b> 関連する6事業の実施状況における点数の平均値は4.3	A
<b>施策③ 環境にやさしい住まいづくりの促進</b> 関連する5事業の実施状況における点数の平均値は4.2	A
方針3 気候変動への対応	
方針3の評価 A（下記、施策①～②の点数の平均値が4.3）	
施策の評価	評価
<b>施策① 雨水流出抑制対策の推進</b> 関連する4事業の実施状況における点数の平均値は5.0	A
<b>施策② 暑熱環境対策の推進</b> 関連する7事業の実施状況における点数の平均値は3.7	B

方針4 協働の取組の推進・環境学習の充実	
方針4の評価 A（下記、施策①～③の点数の平均値が4.0）	
施策の評価	評価
<b>施策① 環境保全活動を行う区民・団体との連携、支援</b> 関連する4事業の実施状況における点数の平均値は3.5 <要因>新型コロナウイルス感染症による施設見学会および講演会等の中止	B
<b>施策② 地域活動を担う人材の育成</b> 関連する3事業の実施状況における点数の平均値は5.0	A
<b>施策③ 環境学習、環境教育の推進</b> 関連する4事業の実施状況における点数の平均値は3.5 <要因>新型コロナウイルス感染症によるふれあい環境学習実施件数の減少	B

5 方針・施策・事業の評価一覧

方針の評価		施策の評価		事業の評価			
1 みどりのネットワークの形成	A	① みどりのネットワークの拠点となる大規模な公園づくり	A	稲荷山公園・大泉井頭公園	○		
				四季の香ローズガーデン	◎		
				練馬城跡公園	◎		
		② 暮らしに潤いをもたらす身近な公園づくりと良好な管理	A			公園の整備	○
						良好な状態に保つ公園管理の推進	◎
						良好な状態に保つ公園管理の推進	◎
						良好な状態に保つ公園管理の推進	○
						民間の発想を活かした公園の管理運営	◎
						民間の発想を活かした公園の管理運営	○
		③ みどりのネットワークの軸となる幹線道路の整備や河川改修、駅周辺・公共施設におけるみどりの空間づくり	A			都市計画道路の整備におけるみどりの創出	○
						河川改修におけるみどりの創出	○
						駅からはじまる花いっぱい運動	◎
						公共施設の緑化(区立施設周辺)	◎
						公共施設の緑化(区役所内)	◎
						学校の改築等に合わせた緑化の推進	◎
		④ 樹林地や樹木の保全と管理	A			希少な樹林地の都市計画緑地としての確保	○
						民有樹林地や樹木の保全	◎
						憩いの森・街かどの森の拡充	◎
						生き物に配慮した樹林地の管理、区民参加型の生き物調査	◎
						生き物に配慮した樹林地の管理	○
		⑤ 地域ぐるみでの緑化の推進とみどり豊かな開発の促進	A			沿道や街区単位での緑化取組	○
みどりの協定制度	◎						
緑化計画の事前協議件数	◎						
⑥ 都市農地の保全	A			都市農地の保全・都市農業経営の支援	◎		
				都市農地の保全	◎		
2 みどりを育むムーブメントの輪を広げる	A	① 個人のみどりを地域で守る仕組みの拡充	C	個人のみどりを地域で守る仕組みの構築	△		
				みどりの果たしている役割の周知	○		
		② 公園や憩いの森の区民管理の拡充	A			公園・花壇の自主管理	○
						憩いの森の自主管理	◎
						公園の自主管理	◎
		③ みどりを守り育てる人材や団体の育成、区民による取組の支援	A			つながるカレッジねりま	◎
						多彩な講座やイベントの実施(農業公園)	○
						多彩な講座やイベントの実施(区役所内)	◎
						農とのふれあい推進事業の実施	◎
						向山庭園等での講座やイベント	◎
						子ども向け体験型学習の充実	◎
						区民や団体等の主体的な取組の支援	◎
		まちセン等と連携したボランティア活動相談窓口	△				
④ みどりを育む基金を活用したみどりと積極的に関わる機会の拡充	A			新たな基金の運用	◎		

方針の評価		施策の評価		事業の評価	
1 災害時のエネルギーセキュリティの確保	A	① 避難拠点での電気自動車等の活用	B	避難拠点での電気自動車等の活用	○
		② 避難拠点への太陽光発電設備の導入	A	小中学校への太陽光発電設備・蓄電設備の導入状況	◎
2 効率的で低炭素なエネルギーの確保	B	① 再生可能エネルギーの利用促進	A	区民や事業者への情報提供	◎
				区民や事業者への補助金支給状況	◎
				より効果的な補助制度の検討	◎
		② 省エネルギーへの取組	B	省エネ型住宅、省エネ機器の普及促進	◎
				電気自動車・燃料電池自動車の普及促進	×
				エコライフチェック・環境教育等の実施	◎
				環境に関わる認証制度の取得支援	○
				商店街装飾灯のLED化への支援	◎
				地球温暖化等環境対策特別貸付	○
				環境管理実行計画に基づく省エネ・省資源の取組	○
				庁舎改修に係る省エネ設備等の導入検討	◎
				施設改修に係る省エネ設備等の導入	○
		公園灯の省エネ化	◎		
		街路灯の省エネ化	◎		
		③ 地域コージェネレーションの構築	A	地域コージェネレーションシステムの導入	◎
④ 区民・事業者と連携した温室効果ガス排出量削減の取組	B	協議会のイベント等支援、区民・事業者の自主的活動支援	○		
⑤ 防災・環境・まちづくりとの連携	C	再開発などのまちづくりと連携した情報の提供	×		
⑥ 清掃工場の活用	B	ごみ焼却から発生する熱や電気の利用拡充の仕組み検討	○		
⑦ 地域活動を担う人材の育成	A	つながるカレッジねりま	◎		

方針の評価		施策の評価		事業の評価	
1 ごみの発生抑制・再使用の促進	B	① プラスチック使用の削減	B	区の事務事業におけるプラスチックの削減	○
				販売店や商店会等へのプラスチック使用削減啓発	○
				青空集会でのプラスチック使用削減啓発	○
				ふれあい環境学習でのプラスチック使用削減啓発	○
				資源・ごみ分別アプリでのプラスチック使用削減啓発	○
				つながるカレッジねりまでのプラスチック削減リーダー育成	◎
		② 食品ロスの削減	B	エコクッキング教室・講演会等の開催	△
				フードドライブの実施	○
				おいしく完食協力店の登録	○
		③ 生ごみの発生抑制・資源化	A	・リサイクルセンターでの生ごみ減量・資源化 ・コンポスト等購入費助成	◎
				「食べキリ 使いキリ 水キリ」の取組周知	◎
		④ 再使用の促進	B	・リサイクルセンターでの展示・販売 ・大型生活用品リサイクル情報の周知	○
		2 多様な資源循環の推進	B	① 区民・事業者が進める資源回収の促進	B
延床面積1000㎡以上の事業用大規模建築物への指導（講習会）	×				
適切な回収体制の整備	○				
店頭回収の利用呼びかけ	◎				
② 区が進める資源回収の推進	B			・資源循環センターの拡張整備 ・蛍光管の資源化	○
				・小型家電の回収品目拡大 ・不燃ごみの中の資源化可能物含有率	○
				行政回収の出しやすい仕組みの検討	○
				区立施設における資源回収	◎
				練馬庁舎における資源回収	◎
3 適正処理の推進	B	① 排出ルール徹底、事業者の自己処理責任の徹底	B	・紙類やびんなどごみの分別の周知徹底 ・可燃ごみの中の資源化可能物含有率	◎
				紙類やびんなどごみの分別の周知徹底	○
				青空集会での資源とごみの分別の啓発	○
				分別していないごみへの対応	◎
				延床面積1,000㎡以上の事業用大規模建築物への立ち入り調査	×
				小中規模事業者への指導	△
		② 資源・ごみの収集運搬と適正処理・処分	B	排出された資源・ごみの適切な収集運搬	○
				収集運搬体制の構築・委託化	○
				適正処理の履行確認	○
				災害廃棄物処理計画の策定	○
4 協働の取組の推進・環境学習の充実	B	① 3Rに取り組む区民・団体・事業者の活動支援	B	つながるカレッジねりま	◎
				リサイクルマーケット主催者支援等	○
				【環境清掃推進連絡会との連携】 ・区内一斉清掃 ・施設見学 ・研修会	○
				事業者活動の活性化への支援	△
		② 3Rに関する普及啓発や環境学習の充実	B	リサイクルセンターでの環境学習機能の拡充	○
				ふれあい環境学習での3Rの普及啓発	○
				イベント等での3Rの情報提供	×
				パネル展示等での3Rの情報提供	◎



方針の評価		施策の評価		事業の評価	
1 良好な交通環境の整備	B	① 環境に配慮した都市計画道路の整備	A	都市計画道路の整備	○
				植樹帯等の整備	◎
		② 西武新宿線の立体化	B	立体化の進捗状況	○
		③ 大江戸線の延伸	C	事業化の進捗	△
		④ みどりバス再編等による公共交通空白地域改善の推進	B	ルート再編等による公共交通空白地域改善	○
⑤ 自転車利用環境の整備	B		放置自転車数	○	
			自転車駐車場の整備	○	
			都市計画道路の整備に合わせた自転車の走行環境の整備	○	
			シェアサイクル社会実験	○	
2 良好な生活環境の保全	A	① 公害発生の防止や空き家対策など生活環境の保全	B	環境監視	○
				事業所に対する規制と指導	○
				区民への解決支援	○
				空き家・空地・ごみ屋敷対策	◎
				歩行喫煙対策	◎
	② 環境に配慮したまちづくりの推進	A		環境影響評価制度の情報提供	◎
				緑化計画の事前協議件数	◎
				区道の無電柱化	◎
				・景観に関する届出、通知件数 ・地域景観資源登録制度・景観まちなみ協定制度の運用状況	○
				景観資源の活用(ねりまちてくてくサブリ等)	○
	景観資源にあたる文化財の登録・指定状況	◎			
	③ 環境にやさしい住まいづくりの促進	A		区民や事業者への補助金支給状況	◎
				住宅修築資金融資あっせん制度	○
長期優良住宅認定制度の普及啓発				◎	
シックハウス症候群の防止(相談件数)				◎	
アスベスト除去工事費の助成				○	
3 気候変動への対応	A	① 雨水流出抑制対策の推進	総合治水計画(改定)の整備目標	◎	
			公共施設における雨水流出抑制対策	◎	
			民間施設における雨水流出抑制対策	◎	
			透水性舗装の採用状況	◎	
	② 暑熱環境対策の推進	B		沿道や街区単位での緑化取組	○
				区立施設(学校除く)の緑化	○
				学校の緑化	◎
				遮熱性舗装の採用	◎
				ミストシャワーの配布	×
				打ち水の実施	◎
熱中症予防注意喚起活動	◎				

方針の評価		施策の評価		事業の評価	
4 協働の取組の推進・環境学習の充実	B	① 環境保全活動を行う区民・団体との連携、支援	B	環境美化推進地区・環境美化活動団体への支援	◎
				【環境清掃推進連絡会との連携】 ・区内一斉清掃実施状況 ・施設見学実施状況 ・研修会実施状況	○
				協議会のイベント等支援、区民・事業者の自主的活動支援	○
				区民環境行動連絡会への支援	○
		② 地域活動を担う人材の育成	A	つながるカレッジねりま(エコ・アドバイザーコース)	◎
				つながるカレッジねりま(コミュニティ・ガーデナーコース)	◎
				つながるカレッジねりま(リサイクルボランティアコース)	◎
		③ 環境学習、環境教育の推進	B	環境作文コンクール ※環境指標。事業中止のため点数化対象外。	-
				小中学校における環境教育	○
				ふれあい環境学習	○
				学校の改築に合わせたエコスクールとしての施設整備	◎
				屋上や壁面の緑化、太陽光発電などの環境教材としての活用	○

### Ⅲ 区の温室効果ガス削減目標

目標	基準年度 平成25 (2013) 実績値
令和12年度(2030年度)までに26.0%削減する。	

平成28年5月に国が策定した「地球温暖化対策計画」に基づき、令和12年度までに平成25年度比で26.0%削減とする。

#### 【区の温室効果ガス総排出量の推移と削減率】

年度	基準年度 平成25 (2013) 実績値	平成26 (2014) 実績値	平成27 (2015) 実績値	平成28 (2016) 実績値	平成29 (2017) 実績値	平成30 (2018) 実績値	基準年度比 削減率 (達成状況)
排出量 (千t-CO <sub>2</sub> eq)	2,273	2,170	2,027	1,972	2,032	1,974	/
対前年度 増減率	/	-4.53%	-6.59%	-2.71%	3.04%	-2.85%	-13.15%

《出典》令和3年3月発行『特別区の温室効果ガス排出量(1990～2018年度)』  
オール東京62市区町村共同事業